

キヤノン電子、セキュリティ対策ソフト「SML」と「FortiGate」「FortiSandbox」と機能連携

キヤノン電子株式会社(本社:東京都港区芝公園 3-5-10、代表取締役社長:酒巻久、以下「キヤノン電子」)は、ハッカーによる標的型攻撃から企業の情報資産を守る Windows 用セキュリティソフト「SML」と「FortiGate」「FortiSandbox」と機能連携致します。

キヤノン電子ではこれまでセキュリティソフトウェア「SML(Security Management with Logging)」を開発・販売し、企業内部からの情報漏えいを防止する製品及びサービスをお客様にご提供して参りました。この度、「SML」とフォーティネットジャパン株式会社(本社:東京都港区六本木 7-18-18、社長執行役員:久保田 則夫)の「FortiGate」「FortiSandbox」を機能連携させることで、標的型攻撃をはじめとするセキュリティへの脅威に対し、ゲートウェイとエンドポイント両面からのソリューションを実現しました。

「FortiGate」は、世界および国内のセキュリティ機器市場でシェア No.1*を誇るフォーティネットのフラッグシップ製品です。UTM または次世代ファイアウォール(NGFW)として導入が可能な FortiGate は、SOHO から大企業、さらにデータセンターや MSSP まで、それぞれのネットワーク規模に応じた製品を幅広く揃えています。

*出典 IDC's Worldwide Quarterly Security Appliance Tracker - 2015 Q4(出荷台数)

「FortiSandbox」は、従来の防御対策を回避可能な巧妙な攻撃を検知・分析するようにデザインされています。あらゆるプロトコルの検証と豊富な機能の提供を1台のアプライアンスで実現し、シンプルで柔軟な展開と管理が可能な FortiSandbox は、セキュリティ保護された仮想環境でファイルを分析し、未知の脅威の特定と攻撃のライフサイクル全体の掌握を可能にする最先端のサンドボックスです。

フォーティネットジャパン株式会社 社長執行役員の久保田 則夫氏は次のように述べています。

キヤノン電子様の SML が FortiGate および FortiSandbox と機能連携したことを歓迎いたします。昨今の巧妙化するサイバー攻撃から守るには、セキュリティ製品やベンダー間の連携が重要になっています。フォーティネットは今後も様々な製品との連携に力を入れ、セキュリティのエコシステムを拡充して参ります。

「SML」は「FortiGate」がブロックした、危険な Web サイトや、Botnet C&C サーバへの通信に対し、アクセスしたプログラムを特定、そのプログラムのコンピュータへの侵入経路、拡散経路を解析し、グラフィカルに表示します。また、「FortiSandbox」が脅威を検出したファイルを特定し、侵入経路、拡散経路を解析しレポートします。

詳細機能: http://www.canon-elec.co.jp/products/security/sml/functions_3.html

キヤノン電子は、SML を様々なセキュリティ製品と機能連携することにより、コンピュータセキュリティへの脅威に対し、多重防御の実現を進めてまいります。

販売時期: 2016年5月

【フォーティネットについて】

<http://www.fortinet.com>

フォーティネット(NASDAQ: FTNT)は世界中の大規模企業、サービスプロバイダ、行政機関の最も重要な資産を守っています。フォーティネットがグローバルで提供するセキュアで高速なサイバーセキュリティソリューションは、動的なセキュリティ脅威に対抗する高性能な保護を幅広く提供しながら、IT インフラの簡易化も実現しています。フォーティネットのセキュリティソリューションは業界最高レベルの脅威に関する調査・情報収集・分析により強化されています。ネットワークセキュリティだけを提供するベンダーとは異なり、フォーティネットはネットワーク、アプリケーション、モバイルのいずれの環境においても、仮想化・クラウドか物理かを問わず、企業のセキュリティに関する最重要課題を解決します。フォーティネットの顧客は世界中で 25 万社を超え、大規模な企業・組織も含む多くの企業が、自社ブランドを守るためにフォーティネットに信頼を寄せています。

フォーティネットジャパンについては、www.fortinet.co.jp をご覧ください。

▼ 本件に関するお問い合わせ先

キヤノン電子株式会社 LM 営業部 池田祐一

TEL : 03-6910-4125

Mail : 「セキュリティ:ログマネジメント」よりご記入ください。

→[お問い合わせフォーム\(お問い合わせ個人情報取り扱い要旨\)](#)